

鐵  
泉  
堂



與  
出  
雲  
前  
綿  
屋

TATARA

創業寛正元年



TATARA

鐵  
泉  
堂

與  
出  
雲  
前  
綿  
屋

創業寛正元年



# THE TATARA JOURNAL

田部家100年振りのたたら吹き復活



**NEW  
Release**

## 玉鋼包丁誕生。

2種類の柳葉包丁に加え、一般家庭仕様の三徳包丁がラインナップ。一本、一本職人が丁寧に仕上げた唯一無二の鎌倉玉鋼包丁。シリアルナンバーを印字し、見た目や切れ味は日本刀そのものである。贈答用に是非、ご利用下さい。お求めは、下記のたたら事業部又はQRコードへアクセスをお願いします。

柳葉包丁【尺一(33cm)】: 価格 300,000円(税別)  
柳葉包丁【尺 (30cm)】: 価格 270,000円(税別)  
三徳包丁【6寸(18cm)】: 価格 160,000円(税別)

## OPEN Newshop

### information

平素は格別のお引き立てをいただきありがとうございます。さて、吉田町田部家土蔵跡前に玉鋼を使用した、たたらショップの開店準備を鋭意進めておりますが、平成30年10月23日にオープンする運びとなりました。つきましては、この度ご好評いただいております、TESSENバターの新商品として、ゴールドTESSENとブラックTESSENを展示のほか、玉鋼柳葉包丁や三徳包丁などほか多数展示する予定にしております。また、たたら復活換装で展まれた「舞」の展示などがございますので、是非お買いあわせのうえご来店くださいますようお願いしております。

### メンテナンス オプションメニュー

※2週間程度のお預かりになります

		単品代	工事	合計(税込)
グリップの交換	てびと玉鋼換装 ※持ち込	3,000	1,500	13,200
				4,200
キズの補修(ヘッド)	キズの位置、 磨き具合を確認		8,000~	11,000~
シャフトの長さ調整	短くする 長くする		1,500~	4,500~
		5,000	7,000~	15,000~
シャフトの交換		4,000	5,000	13,000
ネーム入れ	カラー等のみ		2,000	10,000

※合計金額には、保険及び送料を含みます。他、ご相談ください。



職人共に地球と共に生きる  
株式会社 田部

たたら事業部 〒630-0062 奈良県高田江市赤町49  
TEL: (0935) 40-2533  
〒630-2301 奈良県高田江市赤町赤田2407  
http://tessen-tatara.jp







### たたらジャーナル創刊にあたり

「吉田中学校の生徒に授業で夢と希望を伝えて下さい」  
 全てのきっかけはこの一言でした。  
 私のふるさと豊前市吉田町の校長先生からの依頼でした。  
 『地元の高なうらと、その時は軽い気持ちで引き受けました。』

当日になり、生徒達を前に少し緊張しました。  
 校長先生に「これって1クラスですか」と何気なく尋ねると、  
 「いえ、これで全校生徒です。」と言われ驚きました。  
 集まった生徒は、わずか二十八人だったからです。

たたら製鉄の中心地、豊前県豊前市吉田町は、  
 江戸時代には村人が一万人を超える企業城下町でした。  
 現在の人口は、千五百人程度とかつての面影はありません。

「このままでは、この地域はだめになってしまおう。」

そんな場所で暮らす中学生にどうしたら夢を伝えられるのか。  
 美辞麗句を並べても、具体性がなければ夢や希望にはつながらない。  
 そう思った私は、その場で二十八人に約束をしました。

「たたら場を復活させて、吉田に、この地域に仕事を つくるから、  
 大人になったら帰って来て欲しい」  
 一年後、社内に、「たたら事業部」を立ち上げました。

二〇一〇年よりたたらに火を灯す。

ここから始まったたたら事業は、二〇一八年五月復活を遂げる事が出来ました。  
 この決断、思いにご賛同頂いた皆様、そのおかげをもちまして、  
 この度たたらジャーナルを刊行する運びになりました事、  
 厚く御礼申し上げます。

これからも初心を忘れず、邁進して参ります。

田部 家 第二十五代当主  
 株式会社田部代表取締役社長

田部長右衛門



### ついに、操業復活

平成三十年五月二十二日、午前八時三十分、  
 田部家第二十五代当主以下、二十人の社員は、  
 吉田町木下地区に配られる、田部家の「金屋子神社」の鳥居の下に法要室と簡易の作業室をまとい、集合した。  
 一九三三年（昭和八年）に、最後のたたら操業を行ってから、およそ百年ぶりとなる「たたら操業」の「作業の安全」と「立派な操業」が  
 できあがること」の折期、更には「先人への尊敬、感謝を胸に集まったのだ。』  
 五百十年前にも、先賢方は、ここで手を合わせたのだらう。

胸に迫るロマンと共に、重い責任を感じた時間だった。

午前十時、この日の為に、出番大社（おおよし）の宮内代でもある、二十五代当主は、  
 おおよし様より御神火を拝受。この火こそが、たたら復活操業の土壌となった。  
 火入れの神事を終えると、地元でとれた『砂鉄五百区』と同じく地元で採れた『千石の木炭』を、『型』に投入し燃焼すること、  
 二十八の社員たちは、想像以上の灼熱の高温（二十五区）と、夜通しの投入作業に、夜明けが近づいた午前二時頃からは、目に見えて動きが回り、口数は減った。

昔が着ていた黒い黒の作業衣の背中には、汗が乾いて塩となり、機重にも白い顔模様が出来ていた。  
 二十二日午前八時、最後の砂鉄の投入が終わり、周りに拍手が起り、やり遂げた満更感と感動から、男たちは涙した。  
 午前十時頃の解体、撤出し開始。  
 一時間後、砂鉄は真っ赤に焼け、ハガネに生まれ変わって、その姿を見せた。  
 正しくハガネが母の胎内（産）から産まれた一瞬だった。

産に産産ではあったが、日の前の百三十区の産を前に、二十四時間ともに助け合った仲間と喜びに打ち震えた。

### たたら製鉄の文化を発信

歴史や文化を地域振興につなげることを目的に、平成三十年五月二十二日「たたら」の里づくりプロジェクト推進協議会」を設立。

たたら製鉄を中心に、伝統文化の発信や観光振興などに取り組み、産官学連携で取り組む。

たたら製鉄を地域振興の核として、玉鋼を原料に現代にあった製品の開発や観光誘致に力を入れ、また操業の体験や企業研修を行う。  
 産官学連携で「観光・文化・環境・食品・食品」の五分野で調査研究を行い、事業の海外展開やIT化を目指す。





Vol.2

2019  
January

# THE TATARA JOURNAL

「奥出雲前綿屋 鐵泉堂」オープン



## GOLF PUTTER

TESSEN  
TATARA SEITETSU

高級職人の刀匠「小林俊司」が剣を研み磨きし、折り返し鍛錬した玉鋼素材をフェイスインサート。ヘッド部分は最高級ステンレスSUS316Lのインゴット削り出し。ハンドミルでウロコ模様を刻んだ一つ一つ刻み込んだ逸品。  
¥324,000/34インチ カラー：シルバー・ゴールド・ブラック

パター（ピン型）



パター（マレット型）



### メンテナンス オプションメニュー

※2週間程度のお預かりになります

メンテナンス項目	単品代	工事	合計TAX別
グリップの交換	TISSOT純正 ¥8,000 他社品 1,200	1,200	12,200 4,200
キズの補修（ヘッド）	キズの位置、 深さ等を考慮	8,000～	11,000～
シャフトの長さ調整	短くする 長くする	1,500～ 6,000	4,000～ 10,000～
シャフトの交換	4,000	3,000	10,000
ホーム入れ	ローマ字のみ	7,000	10,000

※合計金額には、保険及び送料を含みます。他、ご相談ください

価格は全て税込みとなります。

## INFORMATION



奥出雲綿屋 鐵泉堂  
所在地：島根県雲南市吉田町吉田2557-1  
TEL: 0854-74-0508  
営業日：毎週水曜～日曜（月曜・火曜店休日）  
営業時間：10:00～17:00



人と共に地球と共に生きる  
株式会社 田部

たたら事業部 〒690-0052 島根県松江市吉田町48  
TEL: (0852) 40-2536  
〒890-2801 島根県雲南市吉田町吉田2407  
http://tessen-tatara.jp







平成三十年十月二十三日、田部の本拠地である鳥根県雲南市吉田町吉田に、株式会社田部たたら事業部の旗艦店として「奥出雲前編屋 鐵泉堂」がオープン致しました。オープン当日は地元の名産を中心とした、約100名のお客様に見守られる中、賑々しくセレモニーを執り行うことが出来ました。

株式会社田部は平成三十年五月二十二日に、田部家として百年よりなるたたら製鉄を復活操業し、同五月二十三日には地域の皆様と一丸となって、たたら製鉄の文化や歴史を地域振興につなげる目的で「たたら」の里づくりプロジェクト推進協議会」を発足しております。

「たたら」の里づくりプロジェクト」は①現場プロダクション事業②純品プロダクション事業③食品プロダクション事業④観光文化プロダクション事業の四つの事業から構成されており、麻竹字運搬でたたら

製鉄の文化発信に取り組みものです。「奥出雲前編屋 鐵泉堂」はの純品プロダクション事業の旗艦店としての役割を担っています。

「奥出雲前編屋 鐵泉堂」では、五月の復活操業で出来上がった餅(から)から作った玉縄製品の包丁やゴルフパター等十二種類の商品を販売しております。

「奥出雲前編屋 鐵泉堂」のオープンは今後の展開の第一歩ととらえており、二〇一九年春には東京都内への商品展開を計画しております。また将来的に、和鉄製品で海外に打って出ることも現実的に考えており、海外にもたたら製鉄のすばらしさを伝えてまいります。このような事業構想の中にあって、田部の本拠地である雲南市吉田町吉田に店舗をオープンできたことは、非常に重要な意味を持つものと考えております。

店名の「奥出雲前編屋 鐵泉堂」は松江藩より賜った田部家の別荘である切羽屋から、また鐵泉堂は田部家が所有していた五艘の千石船の一艘である「鐵泉丸」からとったものです。店舗は国産家具メーカーの協力のもと設計し、内装は、仕舞は株式会社田部の社有林の木材から製作致しました。中央の展示台はたたら製鉄で使用する炉を模したものであり、使用している土も全てたたら製鉄に使用したものと同じものを使用しています。店舗の奥に展示してある餅(から)はたたら製鉄で出来上がったものの一振です。ご来店の際は是非直接よれていただき、たたら製鉄悠久の歴史に思いを馳せていただくと幸甚です。皆様のご来店、心よりお待ちしております。







### 墨流し三徳包丁

「玉鋼」を裏面に焼かし付した片刃包丁。地金部分は多層鋼(ダマスカス鋼、クラッドメタル)を使用。炭焼しと呼ばれ、表面に墨汁を滲らしたかのような二つと無い模様。 ¥172,800: 刃渡り180mm



### 玉鋼割込三徳包丁

玉鋼素材を三条市、日野橋刀物工房にて製作。裏になる地金もたたら産炭でできた和鋼を使用。柄も田原家の山林に採っていた山炭を使用。【鳥取県唯一の刀匠「小林俊司」が玉鋼素材を鍛錬】 ¥349,000: 全玉鋼165mm



### 先丸柳刃包丁

玉鋼素材を堺市、田中刀物製作所にて製作。【鳥取県唯一の刀匠「小林俊司」が玉鋼素材を鍛錬】 ¥356,400: 全玉鋼310mm



### 菓子きり

職人の手によって1つ1つ磨き上げられた。ゆるやかな曲線、研ぎ澄まされた先端。上質な光沢、日本刀をイメージさせる。芸術的な仕上げ。 ¥27,000: 95mm



### ガラスペン

ストームグラスと言う機体が過度で結晶ができる不思議なペン。角度によっては、ペン先が長い様に赤く染まる。 ¥26,920: 155mm



### ガラスペン

たたら製鉄をイメージして製作。砂鉄を溶解し、定着させたペン。書き味にも潤り、紙の引っかかりがないように出来上がり。角度によってはペン先が長い様に赤く染まる。 ¥16,120: 175mm

価格は全て税込となります。

### 和釘

刀匠小林俊司、山梨竹田製作所の研磨師藤部英二氏による鍛造仕上げ。現代風に研磨調整し仕上げた逸品。 ¥46,440: 151mm ¥36,720: 131mm ¥24,840: 91mm



# NEW Products Launch

### ナイフ

鶴を新編三条市に6代伝わる渡辺刀物製作所にて製作。 ¥276,000: 刃渡り85mm~105mm



### 鉄瓶

鶴を新編三条市、田山鉄瓶工房にて復元生産記念特別使用品として製作。 ¥340,000: 直径200mm 1.2ℓ



奥出雲前綿屋鐵泉堂 店舖









東京ミッドタウン

